

カーボンニュートラル時代のすぎなみのまちを描く

JIA 2025
suginami
杉並土曜学校

千葉学さんと考える 自転車とまちづくり



※オンライン配信はありません

2025年10月18日(土)

15:00～17:30 受付 14:40～

参加費：500円（懇親会費 1,500円）

定員：60名（申込順）

主催：（公社）日本建築家協会 関東甲信越支部 杉並地域会

後援：杉並区、杉並建築会

杉並区立 阿佐谷地域区民センター 3階
第4・第5集会室

（東京都杉並区阿佐谷北1丁目1-1）

懇親会 終了後～19:00

パネリスト

千葉 学

建築家／東京大学大学院教授

モデレーター

林 美樹

JIA杉並地域会 土曜学校校長

※CPD認定プログラム（2単位）



「自転車フレンドリープロジェクト」とは？

杉並区では、2024年2月に策定された「杉並区自転車活用推進計画」に基づき、自転車を安全・安心に楽しく利用できる環境づくりを目指して「自転車フレンドリープロジェクト」が進められています。このプロジェクトでは、自転車の価値・魅力の見える化、自転車が愛され、譲り合う風土の醸成という2つの視点で様々な取組を一体的に推進しています。

認知者のドライバー向け移動便益の実現策

自転車資金利用実証調査

認知者による自転車の多面的な価値・魅力のPR

認知者による自転車の新規利用の拡大

etc.

自転車フレンドリープロジェクト

楽しさUP

譲り合い

安全・安心



JIA杉並地域会では、2008年に「市民と共に学び考える場」として「JIA杉並土曜学校」を開校いたしました。地域に根ざした建築家の役割とは何か、市民と行政の間で建築の専門家としてできることは何かを問い続けてきました。これからも多くの方々と語り合い、知恵を出し合いながら、地域の問題解決の道筋を探っていきたくて考えております。

メール等でお申込みをご希望の方は「JIA杉並土曜学校申込」の件名で、お名前、所属、人数、メールアドレス、ご連絡先、お住まいの地域（杉並区など）、終了後の懇親会の参加有無など明記の上、下記までお申し込みください。事前申込みを原則としますが当日定員に空きがある場合はご参加いただけます。

千葉学さんと考える 自転車とまちづくり

杉並区が掲げる「自転車フレンドリープロジェクト」、区民目線での課題を再認識しながら、学びを深める機会としたいと思います。講師には自転車をこよなく愛し、世界の自転車アーバンイズムも研究されている建築家の千葉学さんをお迎えします。

パネリスト
千葉学（ちば まなぶ）
建築家／東京大学大学院教授

主な作品に日本盲導犬総合センター（2009年日本建築学会賞） 大多喜町役場（2013年ユネスコ文化遺産保全のためのアジア太平洋賞） 工学院大学125周年記念総合教育棟（第27回村野藤吾賞） 主な著書に「rule of the site-そこにしかない形式」「人の集まり方をデザインする」「How is Life? 地球と生きるためのデザイン」「地球を相手にした道具」



建築家 Studio PRANA 主宰 環境共生を主眼に置き、伝統技術を活かした木造住宅などを手がける。日本建築家協会住宅等連携会議議長。2021年より国交省社会資本整備審議会専門委員。前橋工科大学非常勤講師



お申込▲